

トヨタ純正

フェンダーランプ(デザインタイプ)

取付要領書

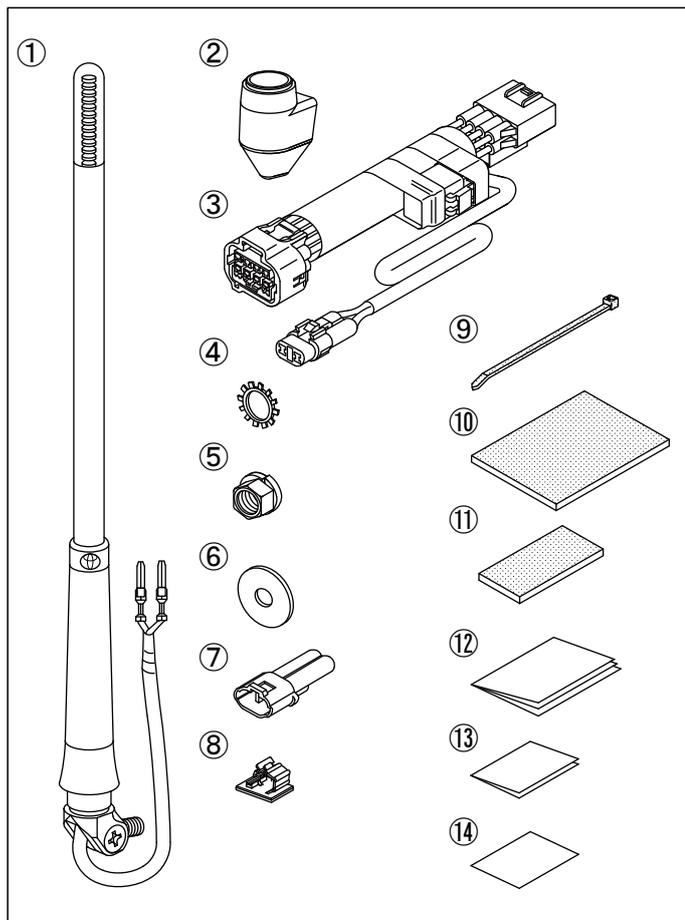
このたびは、トヨタ純正 フェンダーランプ(デザインタイプ) をお買いあげいただきましてありがとうございます。
本書は、フェンダーランプ(デザインタイプ) の取り付け要領について記載してあります。
取り付けの前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品 番

品 番	08510-B1240
	08510-B1280

構成部品名

・取り付けの前に以下の表に従って部品がそろっているかご確認ください。



No.	品 名	個数	補修品 有無
①	フェンダーランプAssy	1	有
②	タッチ	1	無
③	サブハーネス	1	無
④	ツースドワッシャ	1	無
⑤	スプリングナット(M8)	1	無
⑥	ワッシャ	1	無
⑦	ハウジング	1	無
⑧	シェルクリップ	3	無
⑨	クランプ	4	無
⑩	ウレタンフォーム(大) (95×70×5)	1	無
⑪	ウレタンフォーム(小) (60×35×5)	1	無
⑫	取付要領書(web)	1	無
⑬	取扱書	1	無
⑭	型紙	1	無

補修品

ポールサブ Assy
補修品番 : 08511-00A40

1

本製品は車両年式によって一部異なる作業となります。
異なる作業は、【年式】を記載していますので、ご確認の上、ご対応する作業のみ行ってください。

トヨタ自動車株式会社

電装用品取り付け上の注意

このたびは、純正部品をお買上げいただき、ありがとうございます。

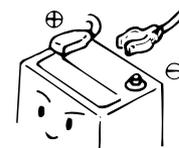
電装用品を正しく取り付けいただくために、この「電装用品取り付け上の注意」を必ずお読みください。誤って取り付けした場合、電装用品の機能を阻害するばかりでなく、車両機能を損ない、ひいては車両故障につながる恐れがあります。しかも、保証の対象にはなりませんのでご注意ください。

取り付ける前に

- (1) 車両を汚したり、傷を付けないように作業部周辺にはカバーを付けてください。



- (2) ハーネスのショート事故防止のため、必ずバッテリーの(－)端子を外してください。



部品の取り付けは

- (1) 裏側のハーネスをかみ込んで、ボルト・ナットを締め付けないでください。



- (2) 取り付け穴をあける時は、必ず裏側になにも無いことを確認してください。

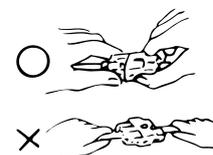


ハーネスの配線は

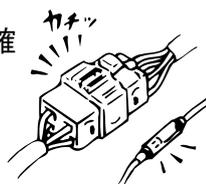
- (1) 車両ハーネスは、強く引っ張らないでください。コネクタ外れやハーネス損傷の原因になります。



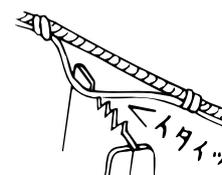
- (2) コネクタは、リード線を引っ張らず、コネクタ本体を持って外してください。



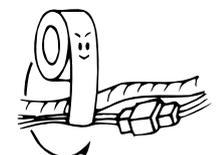
- (3) コネクタやターミナルは確実に接続してください。



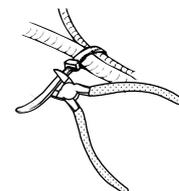
- (4) ハーネスが、車両内側のエッジや高熱部分・可動部分に接触していないか確認してください。



- (5) ハーネスやリード線は、ブラブラしないように車両ハーネス等にまとめ、テーピングで固定してください。

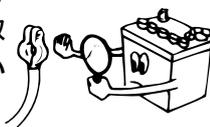


- (6) バンドクランプを使用した箇所は、必ずバンドクランプ先端の余り部を切断してください。

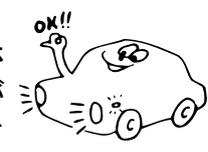


取り付けが終わったら

- (1) バッテリーの(－)端子を接続する前に、いま一度取り付けや配線に誤りがないか確認してください。



- (2) キットの作動確認を行うと同時に、車両のランプ・ホーン・ワイパー等の装置が正常に作動するか確認してください。



取り付け上の注意事項

本書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

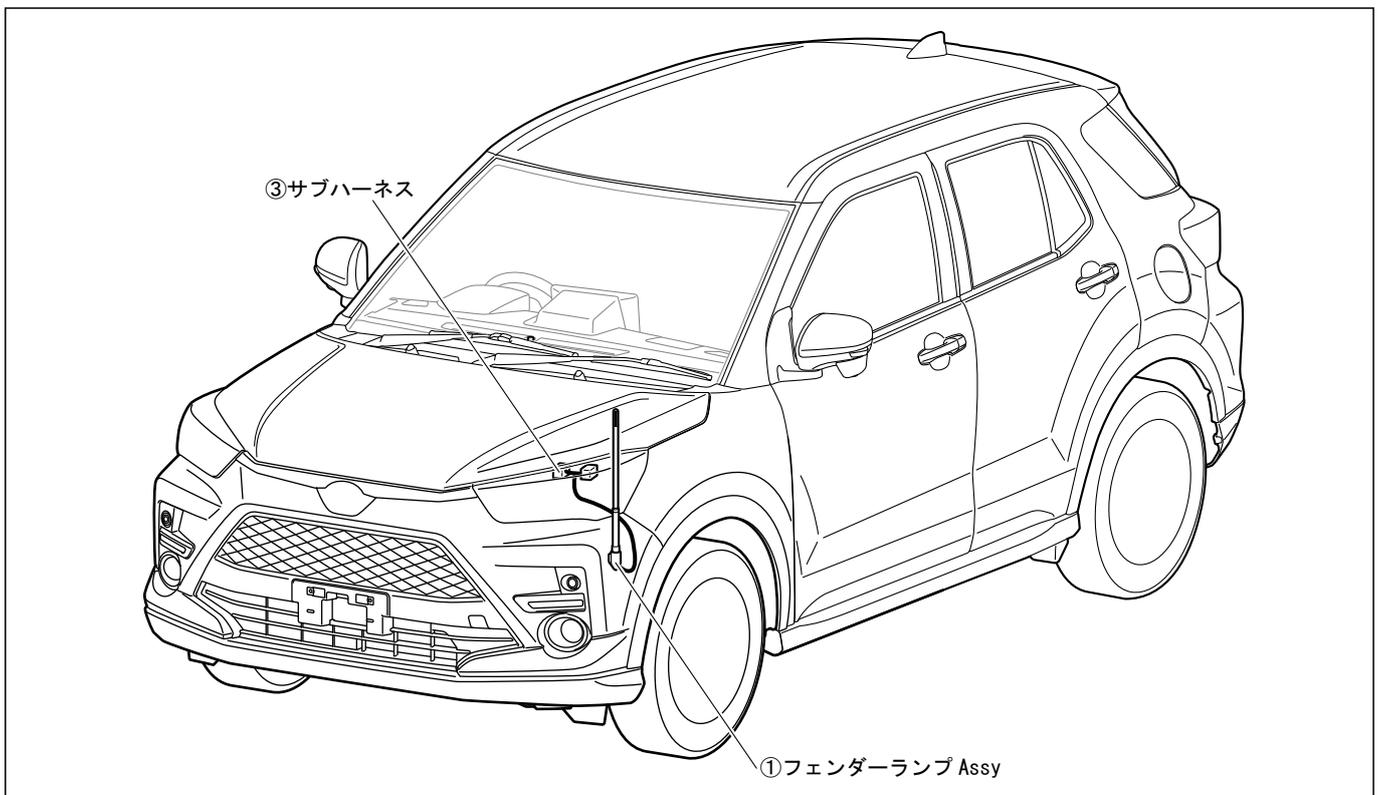
△ ご注意	注意事項を守らないと事故、ケガ、車両損傷の恐れがあることを記載しています。
👉 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

1. 電動パーキングブレーキ付き車は必ずスイッチの表示灯が点灯していることを確認してからバッテリーの(－)側ケーブルを外してください。
2. 取り付ける前にパーキングブレーキが掛かっていることを必ず確認してください。
3. 取り付ける前にボディ保護のカバーを付けてください。
4. 車両部品の取り外しに際して、タッピングスクリューやボルト、ナット類の紛失や混乱がないように部品ごとに整理して、復元する際に間違えないよう配慮してください。また、傷を付けたりしないように取り扱いに注意して作業を行ってください。
5. 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
6. 貼り付け部位に油脂分や汚れが付いていますと、脱落、剥がれの原因になりますので、脱脂剤等を使用し、十分に脱脂してください。
7. 脱脂剤等を使用する場合は、火気に充分注意して作業してください。

△ ご注意

ワイヤーハーネスは車両板金エッジ、可動部、樹脂バリに干渉しないように配線し、確実に固定してください。

取り付け概要



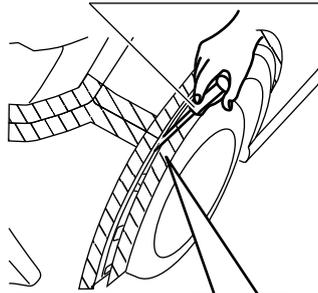
取り付けに必要な工具等

⊕ドライバ、⊖ドライバ、クリップクランプツール（金属製）、メジャー、電動ドリル、ドリル（φ3、φ8.5）、ニッパー、スパナ（10、12）、ハサミ、ヤスリ、マスキングテープ、保護テープ、ガムテープ、ビニールテープ、ケガキ針、ラジオペンチ、水準器、脱脂剤、ウエス、保護メガネ、サービスマニュアル修理書等

車両部品の取り外し

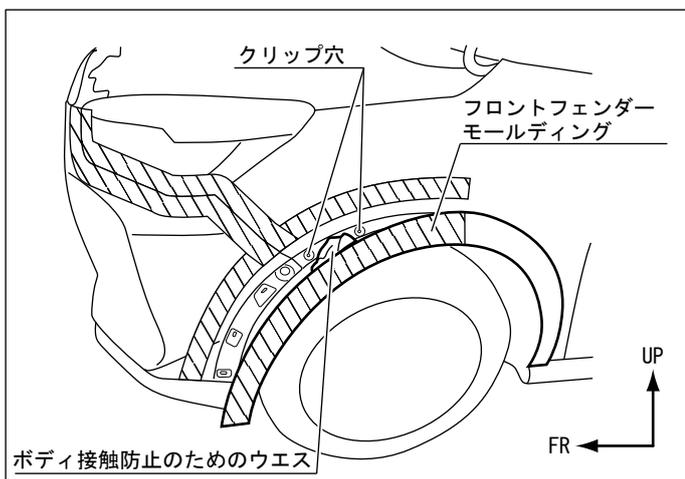
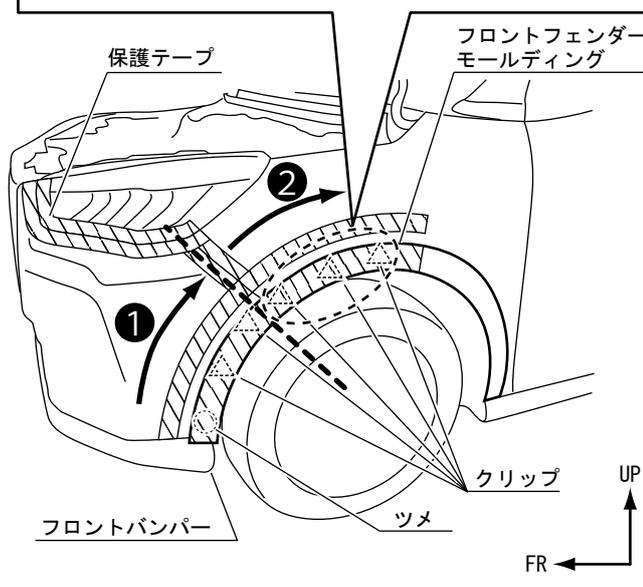
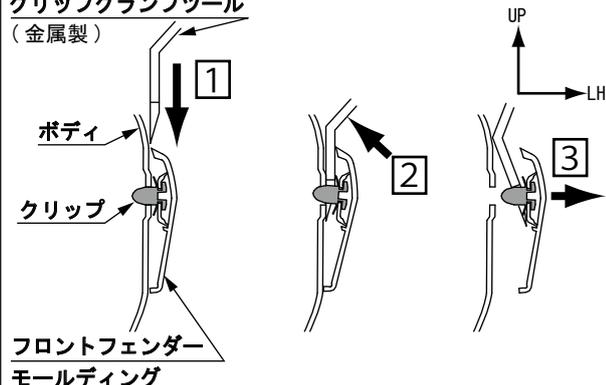
クリップ詳細図

クリップクランプツール（金属製）を使用し、取り外してください。



フロントフェンダーモールディング上部からの作業

クリップクランプツール（金属製）



△ ご注意

1. 取り外した部品は再利用しますので、大事に取り扱いのうえ、保管してください。
2. 指示がある部分は傷付防止の為、必ず保護テープを貼り作業してください。

👉 アドバイス

各設定車両のサービスマニュアル修理書を参照し、車両部品の取り外しを行ってください。

フロントフェンダーモールディングの切り離し

- (1) フロントバンパー側からフロントフェンダーモールディングを左図のように一部取り外します。

（ツメ：1ヶ所 クリップ：5ヶ所）

※取り外し手順は、

- ① ⇒ ② (① ⇒ ② ⇒ ③) の順番で行ってください。

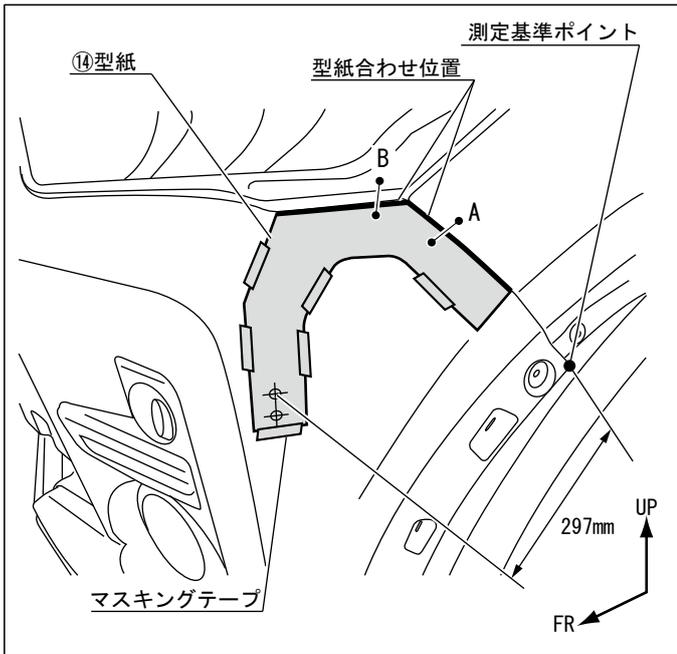
△ ご注意

3個のクリップは吹き出し通りの取り外しをしてください。作業を誤るとフロントフェンダーモールディングを破損する恐れがあります。

- (2) 左図は左側を示しています。右側も同様に取り外します。

- (3) 左図の位置にウエスを挟み込み、フロントフェンダーモールディングを浮かせます。

車両部品の加工

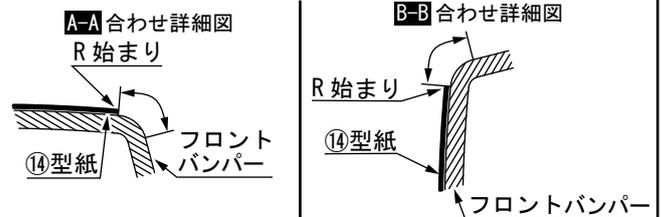


⑭型紙の貼り付け

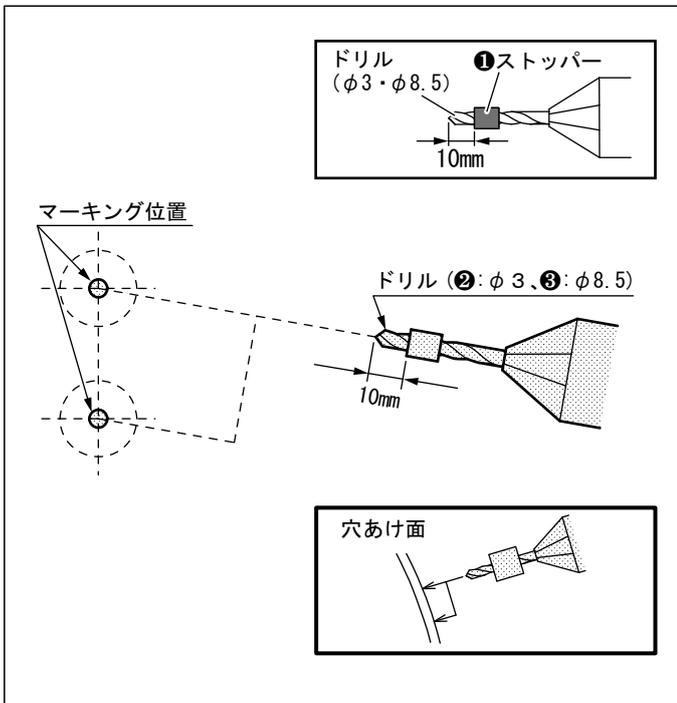
- ⑭型紙を切り取り、フロントバンパーのラインに合わせてマスキングテープで仮固定します。
- フロントバンパーの左図測定基準ポイントから面沿いに297mmの位置に⑭型紙上側の穴の中心が来るように調整し、マスキングテープで本固定します。

アドバイス

⑭型紙の基準線は、下図枠内イラストのようにフロントバンパーのR始まりに合わせてください。



- ⑭型紙の穴あけ中心位置(2ヶ所)を⑭型紙の上からケガキ針でマーキングします。



穴あけ作業

- 左図を参照し①～③の順番で作業を行います。
 - ドリルの先端から10mmの位置にガムテープを巻いてストッパーをつけます。
 - 車両部品の表側からマーキング位置にドリル(φ3)で面直に下穴をあけます。(2ヶ所)
 - 下穴をあけた位置にドリル(φ8.5)で面直に穴を広げます。(2ヶ所)

⚠️ ご注意

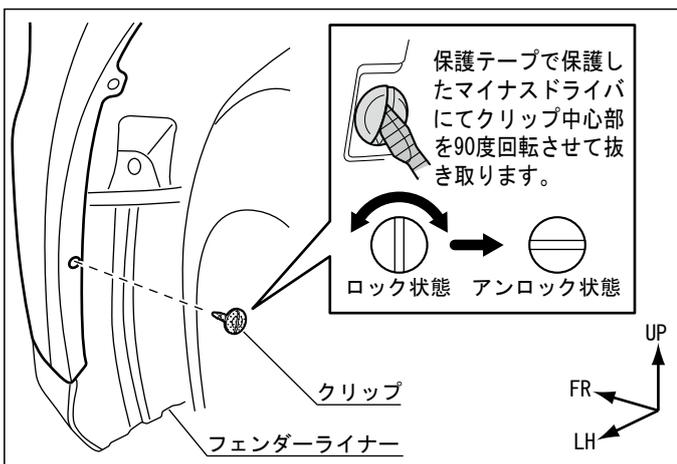
- 穴あけ加工の際は、保護メガネを着用して作業してください。
- 穴あけ加工の際は、巻き込み防止のため、手袋などは着用しないでください。
- ドリルで穴あけ作業する際は、必ず車両部品表側から行ってください。

- 穴あけ部のバリを取り除きます。

⚠️ ご注意

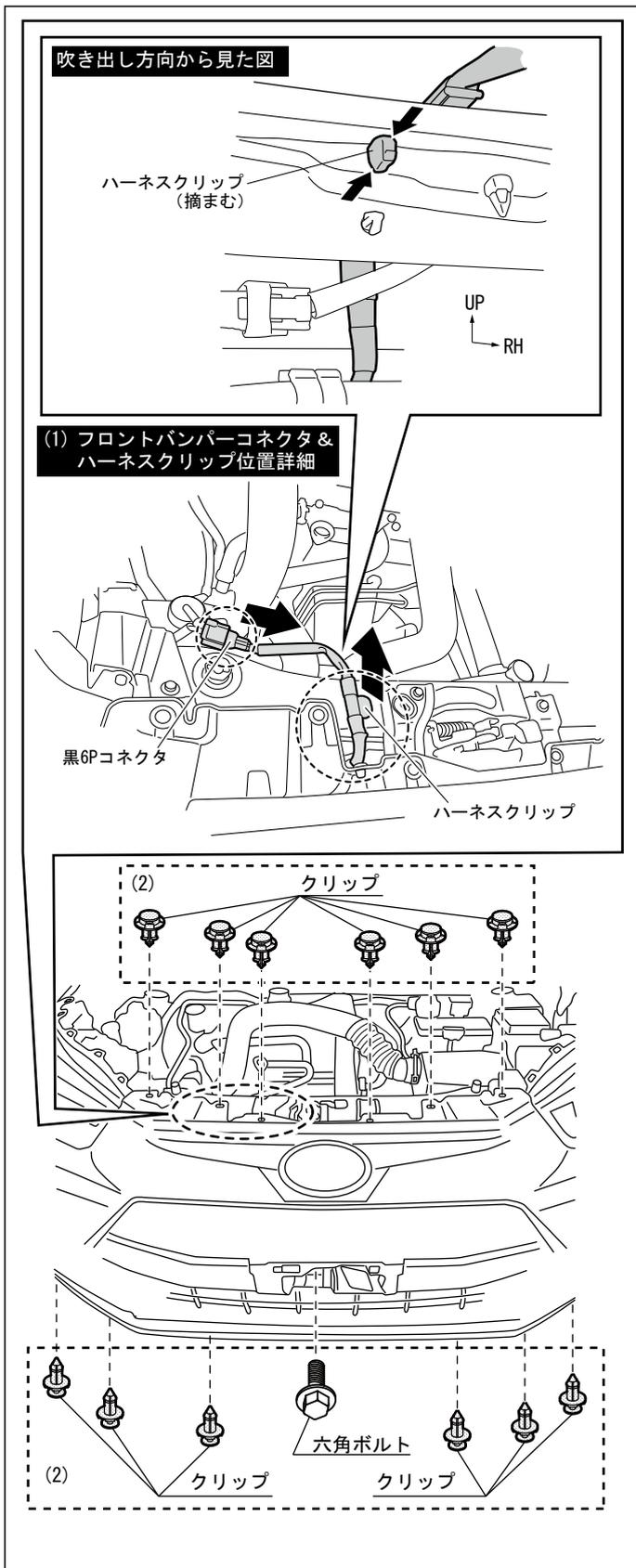
ドリルであけた穴の表面にバリ等がある場合は、丸棒ヤスリで穴径を広げないように注意しながら表面のバリを取ってください。

車両部品の取り外し



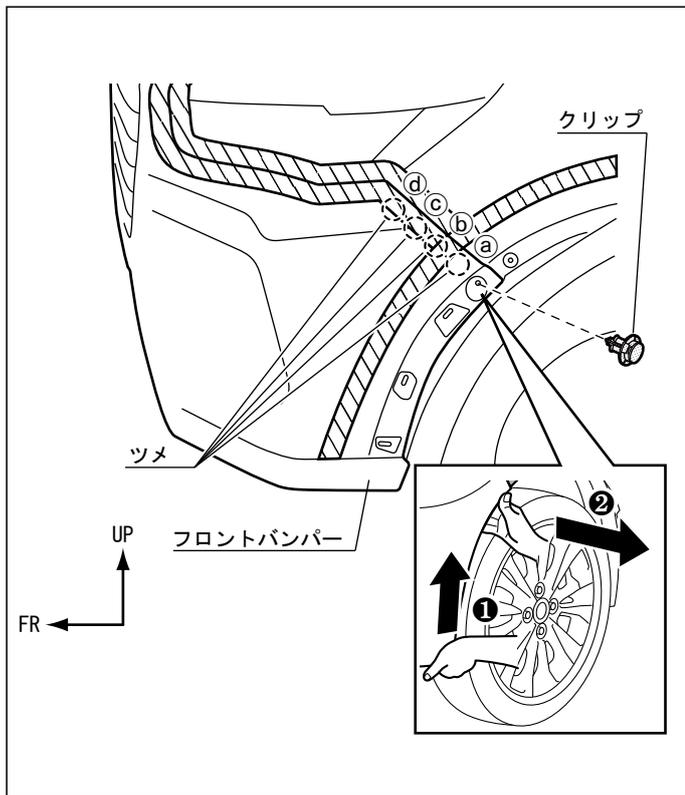
フェンダーライナーのクリップ取り外し

- フロントバンパーにフェンダーライナーを固定しているクリップを取り外します。(クリップ:1ヶ所)
- 左図は左側を示しています。右側も同様に作業をします。



パノラマビューモニターハーネスの取り外し

- (1) パノラマビューモニター装着車は、左図を参考にパノラマビューモニターハーネスを取り外します。
(コネクタ：1ヶ所 ハーネスクリップ：1ヶ所)
- (2) フロントバンパーを固定しているクリップ、六角ボルトを外します。
(クリップ：12ヶ所 六角ボルト：1ヶ所)



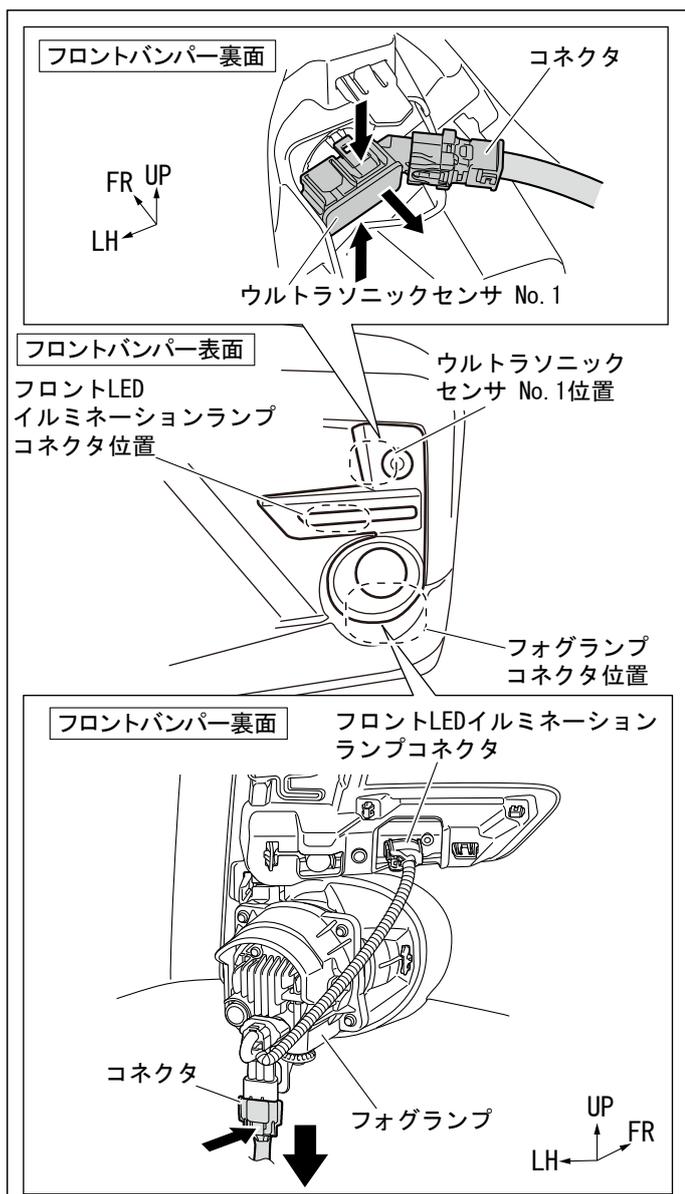
フロントバンパーの浮かせ作業

- (1) フロントバンパーを固定しているクリップを外します。(クリップ：1ヶ所)
- (2) 左図を参照し①～②の順番で作業を行います。
 - ① 左図引き出し図のように手をかけ、フロントバンパーを矢印①の方向へ押し上げながら、
 - ② フロントバンパーサイドサポート (LH) のツメを①～④の順に矢印②の方向へ1ヶ所ずつツメを取り外します。(4ヶ所)

⚠️ ご注意

1. ツメを一気に外すとフロントバンパーおよびフロントバンパーサイドサポートを破損する場合がありますので、1ヶ所ずつ取り外してください。
2. ツメの嵌合部から離れた場所を持って嵌合を外すと、ツメまたはフロントバンパーを破損する場合がありますので、ツメの近くを持って取り外してください。
3. 取り外した部品は再使用しますので、傷を付けたり紛失しないように保管してください。
4. フロントバンパーを浮かせる際は、落下しないように保持してください。

- (3) 左図は左側を示しています。右側も同様に作業をします。



ウルトラソニックセンサ No. 1、フォグランプの取り外し

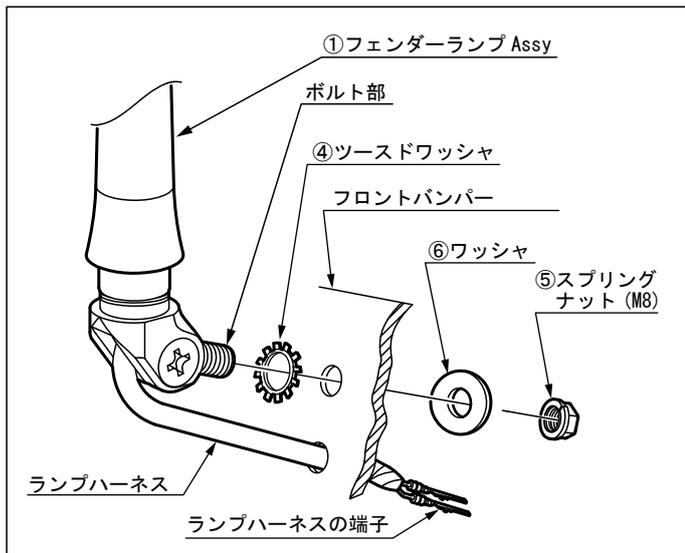
- (1) 左図を参考にウルトラソニックセンサ No. 1 のツメのかん合をはずし、ウルトラソニックセンサ No. 1 本体を取り外します。
- (2) フォグランプ装着車は、フォグランプ用ハーネスを取り外します。(コネクタ：各1ヶ所)

⚠️ ご注意

1. ウルトラソニックセンサ No. 1 のコネクタは切り離さないでください。コネクタを切り離した場合、ソナー機能検査が必要となります。
2. 取り外した部品を破損しないように十分注意してください。
3. フロントLEDイルミネーションランプのコネクタは取り外さないでください。

- (3) 左図は左側を示しています。右側も同様に作業をします。

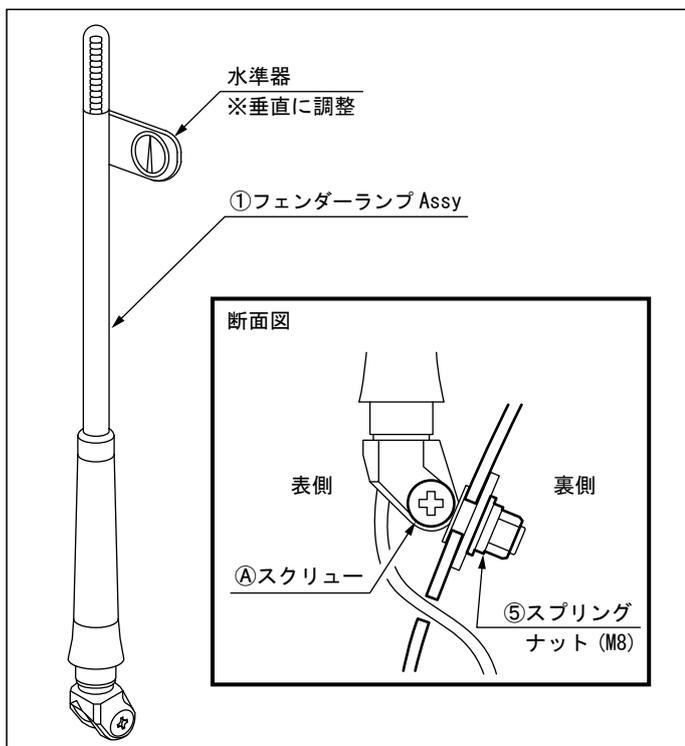
フェンダーランプ Assy の取り付け



〔本体の取り付け〕

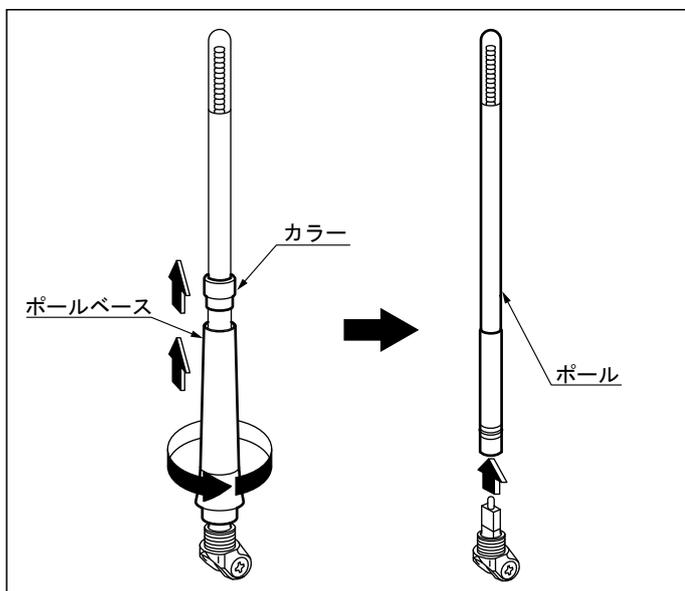
①フェンダーランプ Assy の仮固定

- (1) ①フェンダーランプ Assy のボルト部に④ツースドワッシャを介し、フロントバンパーにあけたφ8.5の穴（上側）に差し込みます。
- (2) フロントバンパー裏側より⑥ワッシャを介し、⑤スプリングナット（M8）で①フェンダーランプ Assy を垂直にして仮固定します。
- (3) ①フェンダーランプ Assy より出ているランプハーネスの端子をフロントバンパーにあけたφ8.5の穴（下側）より裏側に通し、フロントバンパーを仮復元します。



垂直調整

- (1) ①フェンダーランプ Assy のAスクリューを緩め、水準器を用いて①フェンダーランプ Assy を垂直に調整します。
- (2) 垂直調整した①フェンダーランプ Assy のAスクリューを締め、その後仮固定していたフロントバンパー裏側の⑤スプリングナット（M8）を締めます。
- (3) 固定した①フェンダーランプ Assy に水準器を用いて、再度垂直を確認します。



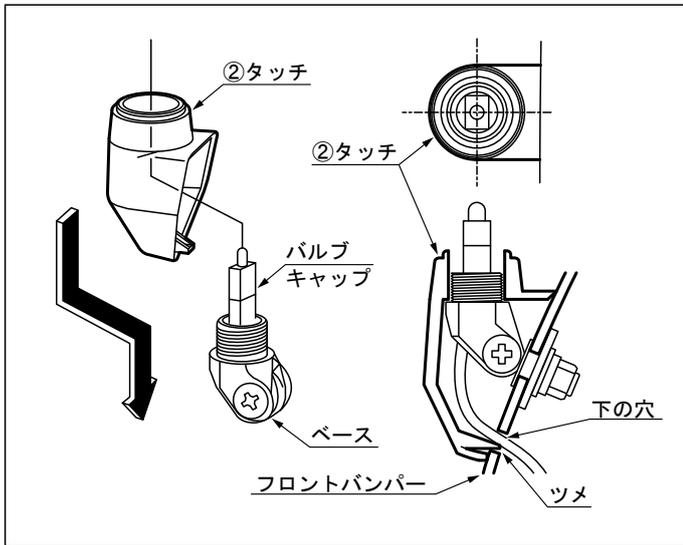
〔本体の組み付け〕

②タッチの組み付け

- (1) ①フェンダーランプ Assy のカラーを上引き抜くように外し、ポールベースを矢印方向に回してナットと共に外します。
- (2) ポールを上引き抜くように外します。

▲ ご注意

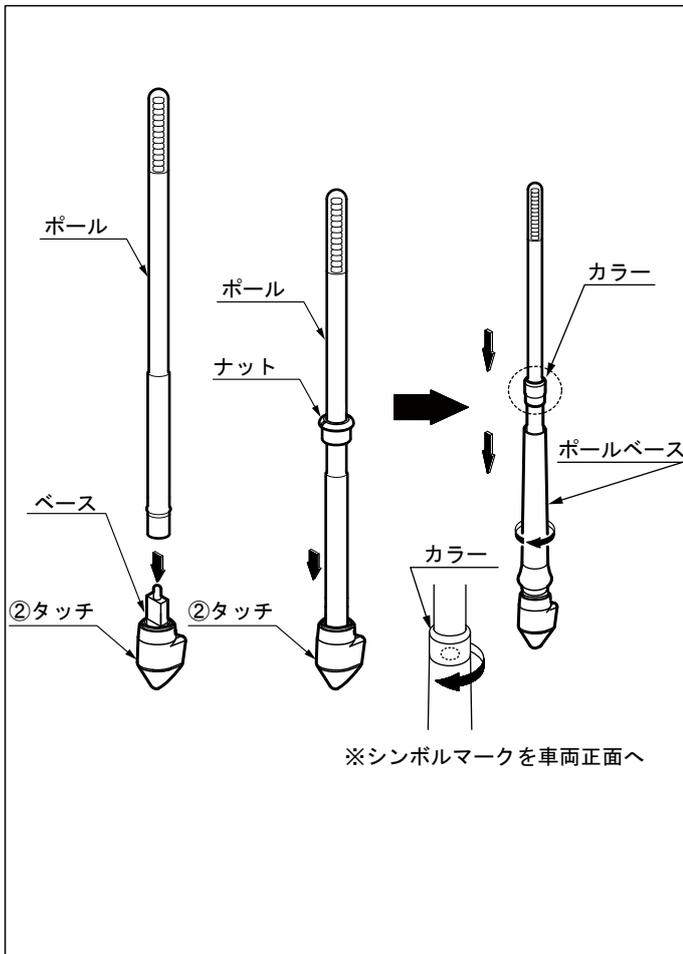
取り外した部品を紛失しないように十分注意してください。



(3) ②タッチをベースに被せます。

△ ご注意

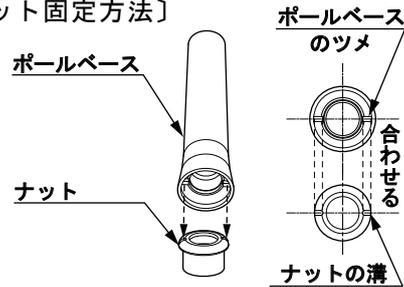
1. ②タッチとベースの中心があっていることを確認してください。
2. ②タッチをベースに被せる際、ツメを左図のように、下の穴に引っ掛けてください。ツメが、穴から外れた状態だと、②タッチとフロントバンパーに隙間が出来たり、ポールが垂直にならない原因となります。



フェンダーランプの組み付け

- (1) ②タッチを被せたベースにポールを差し込みます。
- (2) ポールにナットを挿入し、ポールベースのツメをナットの溝に合わせ矢印方向に回してベースに装着し、8/16 ページ②タッチの組み付け (1) で外したカラーを取り付けます。この時、カラーのトヨタシンボルマークを車両正面に向けます。

〔ナット固定方法〕



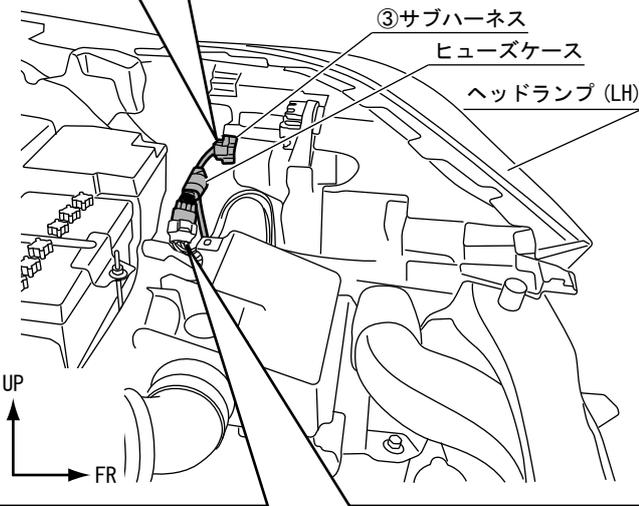
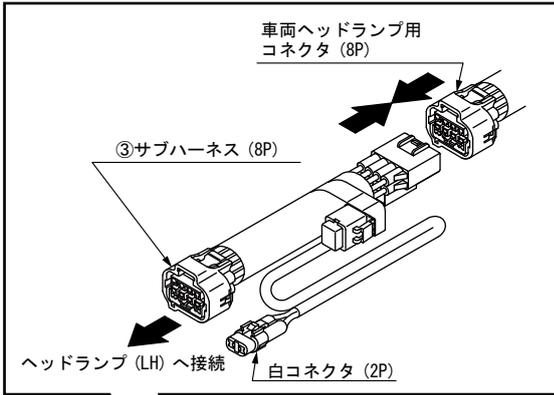
👉 アドバイス

1. ベースにナットを装着する際、ベースに無理な力がかからないようにフロントバンパー表面との隙間を確認しながら作業を行ってください。
2. 組み付け後、再度ポールが垂直になっているか確認し、傾きがある場合、再度ポールの垂直調整を行ってください。

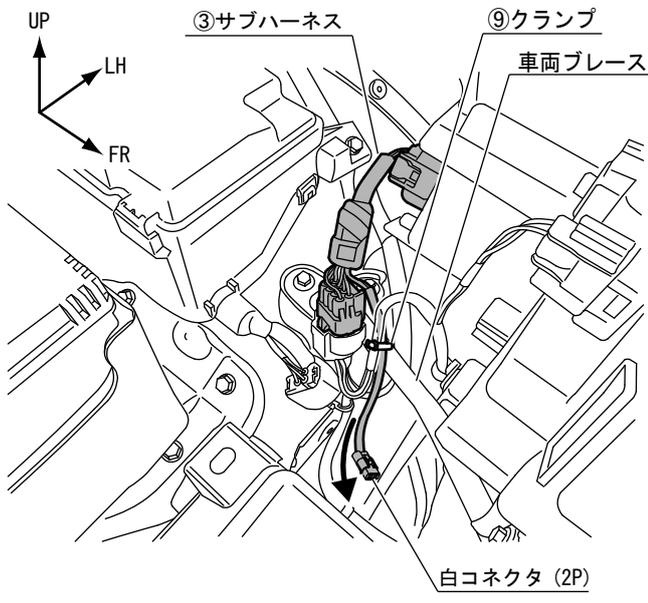
(3) 仮復元していたフロントバンパーを取り外します。

サブハーネスの配線

2021年9月以前



クランプ位置詳細



2021年9月以前

③サブハーネスの取り付け

(1) 車両ヘッドランプ用コネクタ (8P) を外し、③サブハーネスのコネクタ (8P) と接続し、残りの片側をヘッドランプ (LH) へ接続します。

△ ご注意

③サブハーネスのコネクタは確実に接続してください。点灯不良の原因となります。

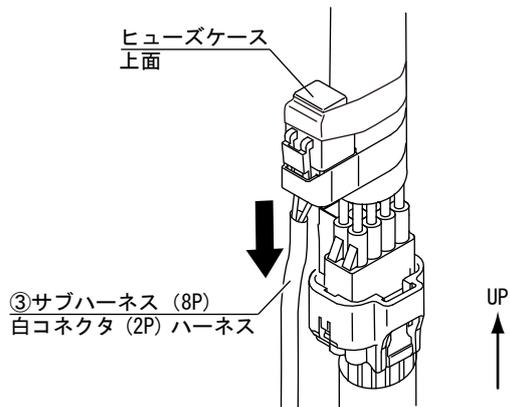
(2) ③サブハーネスの白コネクタ (2P) を車両ブレースの右側を通し、ヘッドランプ (LH) 下側へ通します。

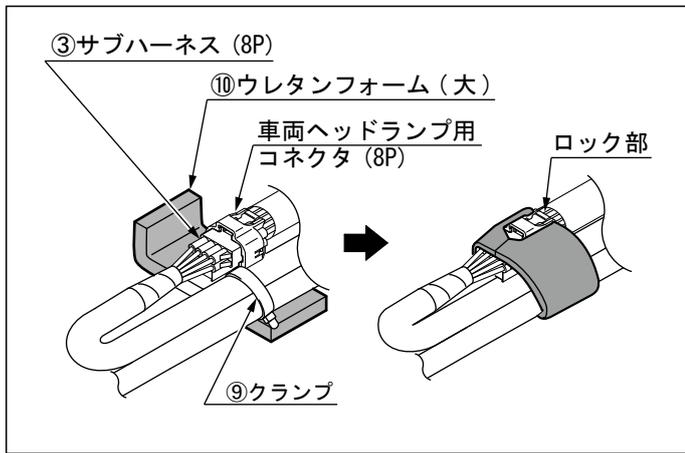
(3) 左図のように車両ヘッドランプ用コネクタと接続した③サブハーネスのコネクタ (8P) 部を車両ハーネスの素線にビニールテープを巻いて⑨クランプで固定します。(1ヶ所)

△ ご注意

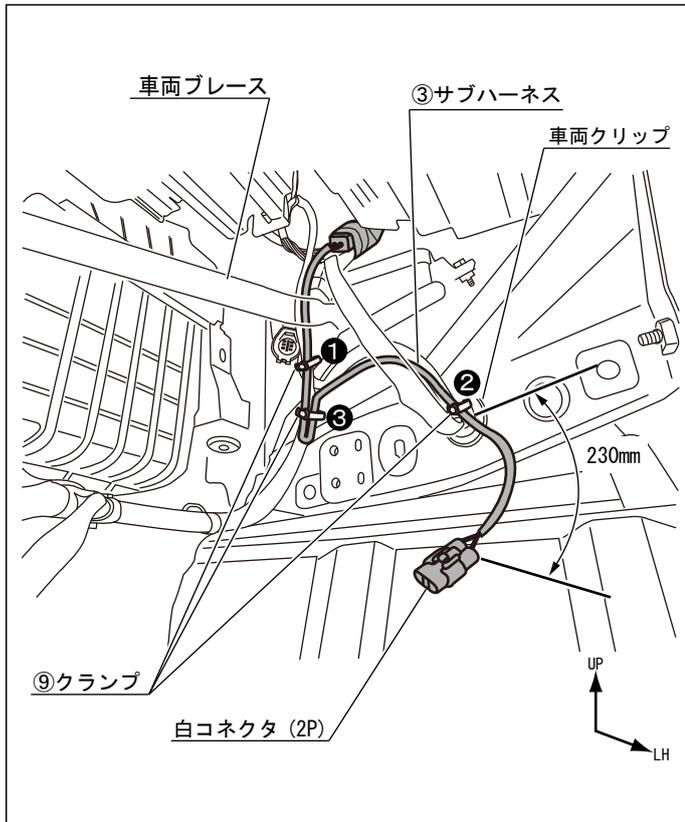
1. ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。
2. ③サブハーネスのヒューズケース上面を上に向け、ヒューズケースから出ているハーネス側が絶対に上向きにならないように固定してください。
また⑨クランプでヒューズケースを、締め付けると、ヒューズケースのツメが外れ、水入りの原因になりますので、ヒューズケースに⑨クランプは絶対にしないでください。

配線方向詳細





- (4) 接続した③サブハーネスのコネクタ (8P) と車両コネクタ (8P) の油脂分を脱脂剤等できれいに拭き取ります。
- (5) 異音防止のため、⑩ウレタンフォーム (大) をコネクタのロック部を避けて、⑨クランプ、車両ハーネスと共に貼り付けます。



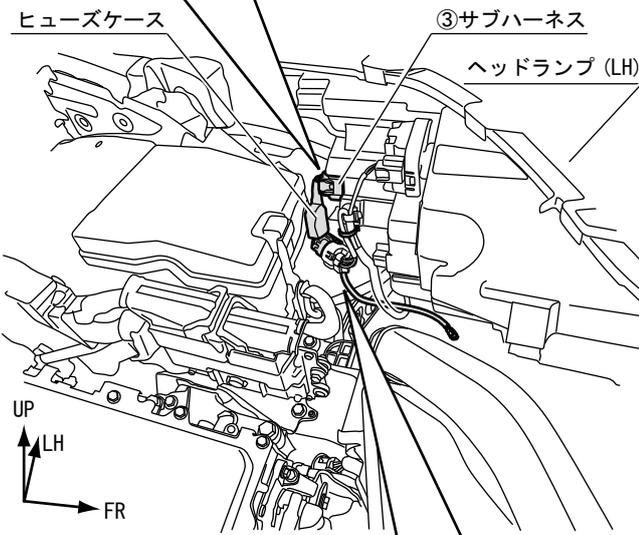
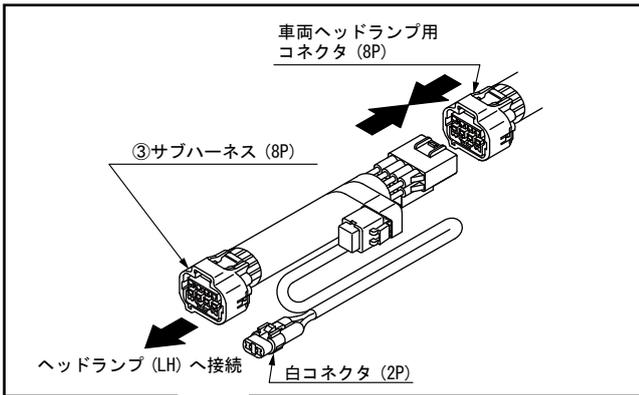
- (6) 左図を参照し①～③の順番で作業を行います。
- ① 左図のように③サブハーネスを車両ハーネスに沿わせて配線し、車両コネクタ (4P) 付近に⑨クランプで固定します。(1ヶ所)
 - ② 左図の車両クリップ位置から③サブハーネスの白コネクタ (2P) まで約 230mm に調整し、⑨クランプで固定します。(1ヶ所)
 - ③ 左図の位置で余長処理を行い、⑨クランプで固定します。(1ヶ所)

⚠️ ご注意

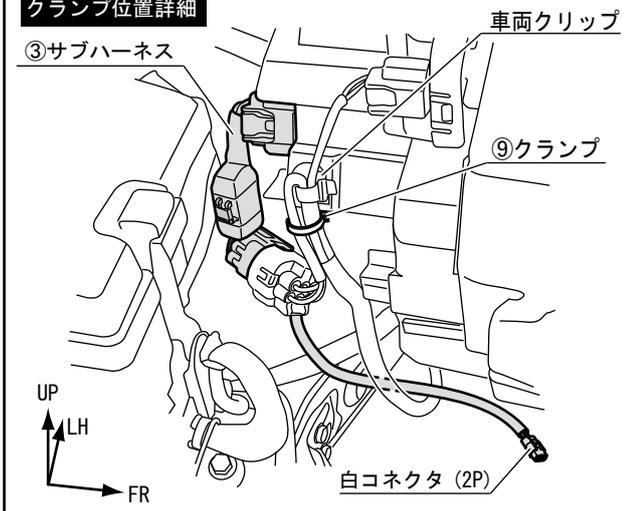
ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。

サブハーネスの配線

2021年10月以降



クランプ位置詳細



2021年10月以降

③サブハーネスの取り付け

(1) 車両ヘッドランプ用コネクタ (8P) を外し、③サブハーネスのコネクタ (8P) と接続し、残りの片側をヘッドランプ (LH) へ接続します。

△ ご注意

③サブハーネスのコネクタは確実に接続してください。点灯不良の原因となります。

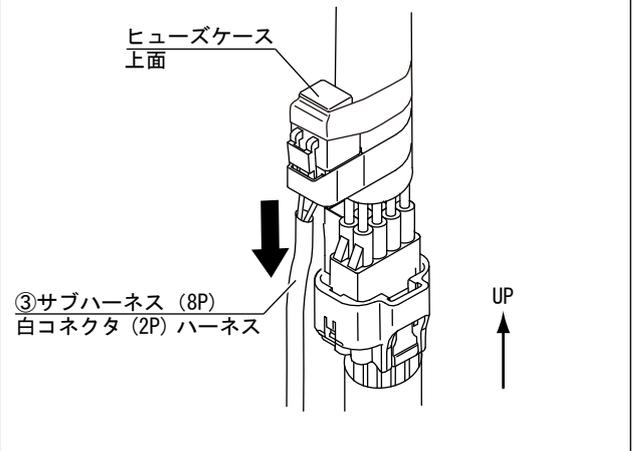
(2) ③サブハーネスの白コネクタ (2P) をヘッドランプ (LH) 下側へ通します。

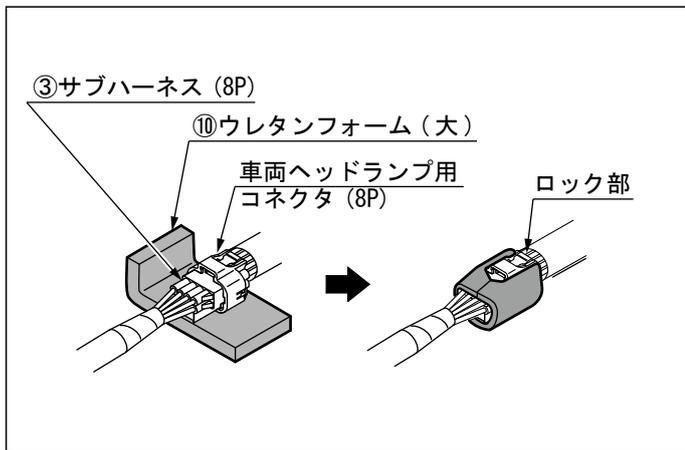
(3) 左図のように車両ヘッドランプ用コネクタと接続した③サブハーネスのコネクタ (8P) 部を車両ハーネスに、⑨クランプで固定します。(1ヶ所)

△ ご注意

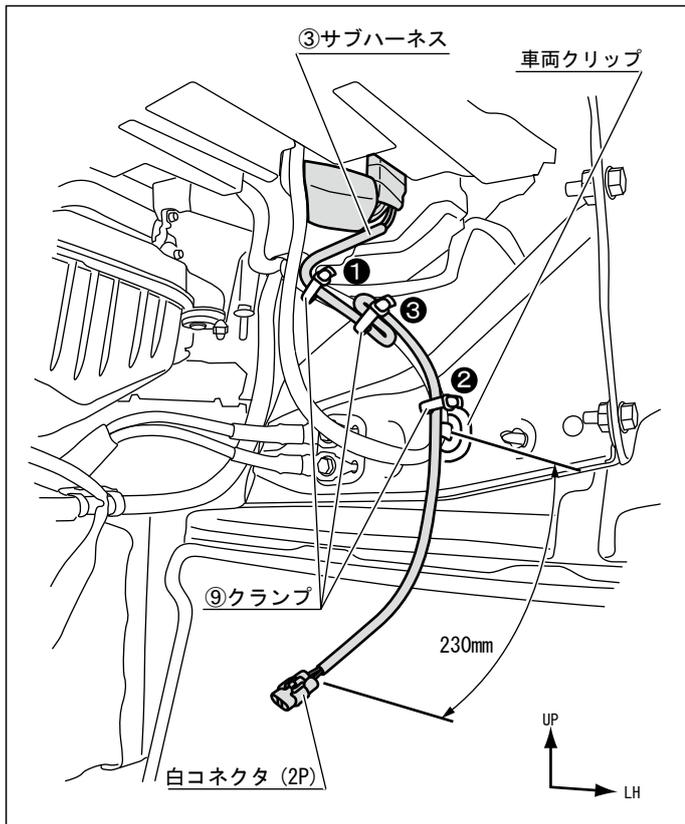
1. ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。
2. ③サブハーネスのヒューズケース上面を上に向け、ヒューズケースから出ているハーネス側が絶対に上向きにならないように固定してください。
また⑨クランプでヒューズケースを、締め付けると、ヒューズケースのツメが外れ、水入りの原因になりますので、ヒューズケースに⑨クランプは絶対にしないでください。

配線方向詳細





- (4) 接続した③サブハーネスのコネクタ (8P) と車両コネクタ (8P) の油脂分を脱脂剤できれいに拭き取ります。
- (5) 異音防止のため、⑩ウレタンフォーム (大) をコネクタのロック部を避け貼り付けます。

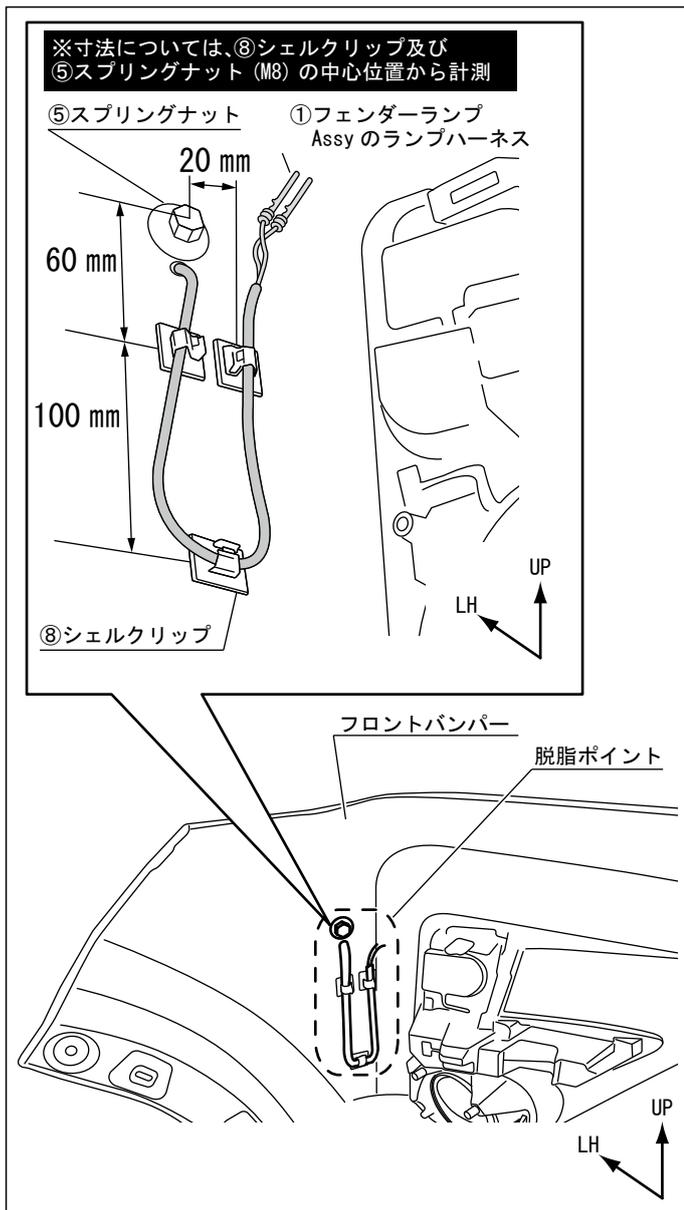


- (6) 左図を参照し①～③の順番で作業を行います。
 - ① 左図のように③サブハーネスを車両ハーネスに沿わせて配線し、車両ハーネスに⑨クランプで固定します。(1ヶ所)
 - ② 左図の車両クリップ位置から③サブハーネスの白コネクタ (2P) まで約 230mm に調整し、⑨クランプで固定します。(1ヶ所)
 - ③ 左図の位置で余長処理を行い、⑨クランプで固定します。(1ヶ所)

⚠️ ご注意

ワイヤハーネスは車両板金エッジ、樹脂バリ、可動部を避けて配線し、干渉しないように確実に固定してください。

フェンダーランプ Assy とサブハーネスの接続

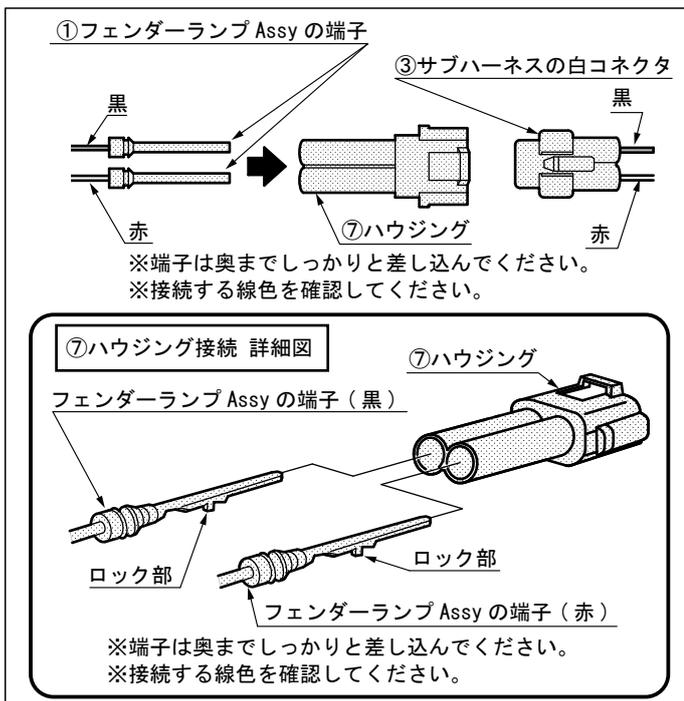


ランプハーネスの固定

- (1) 左図の位置に示す、脱脂ポイントを脱脂します。
- (2) フロントバンパー裏側の左図寸法位置に⑧シェルクリップを貼り付けます。(3ヶ所)
- (3) フロントバンパーに貼り付けた⑧シェルクリップで①フェンダーランプ Assy のランプハーネスを固定します。

⚠️ ご注意

①フェンダーランプ Assy のランプハーネスは、強く折り曲げないでください。ハーネス内の部品が壊れる可能性があります。



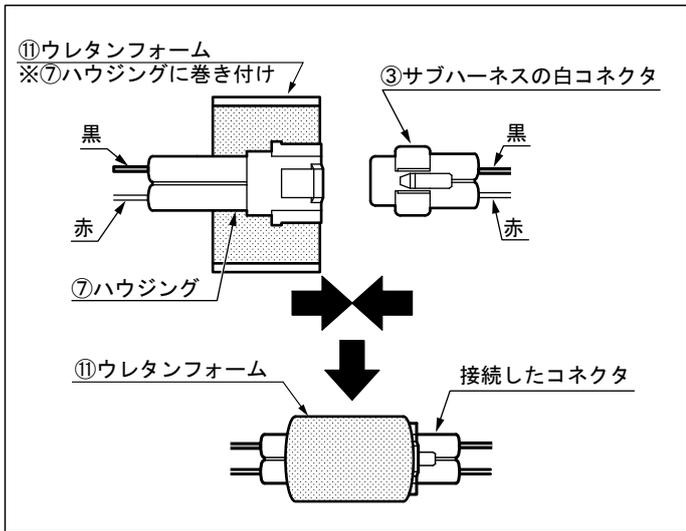
端子の接続

- (1) ⑦ハウジングと③サブハーネスの白コネクタの接続面を合わせます。
- (2) ⑦ハウジングに③サブハーネスの白コネクタの線色が合うよう⑦ハウジングに①フェンダーランプ Assy の端子を差し込みます。

①フェンダーランプ Assy の線色		③サブハーネスの線色
黒	← →	黒
赤	← →	赤

⚠️ ご注意

⑦ハウジングに①フェンダーランプ Assy の端子を接続する際、端子の、線色・ロック部方向を間違わないように注意してください。



- (3) ⑦ハウジングの①ウレタンフォーム（小）貼り付け位置を脱脂し、①ウレタンフォーム（小）を⑦ハウジングに貼り付けます。
- (4) ⑦ハウジングと③サブハーネスの白コネクタを接続します。

△ ご注意
①フェンダーランプ Assy の⑦ハウジングと③サブハーネスの白コネクタは確実に接続してください。不確実な接続は作動不良の原因となります。

👉 アドバイス
①ウレタンフォームは、貼り付け部位の油脂分を脱脂剤等できれいに拭き取ってから貼り付けてください。

- (5) フロントバンパーを復元します。

△ ご注意
取り外したフォグランプ、ウルトラソニックセンサーのコネクタを確実に接続してください。不確実な接続は作動不良の原因となります。

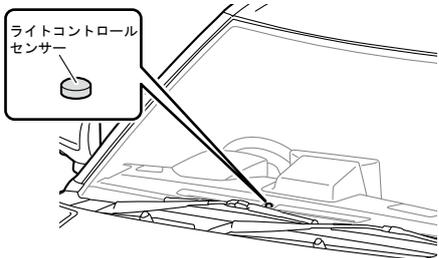
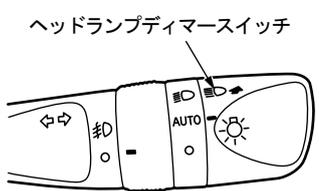
取り付け完了後の確認

1. 取り付けの確認
 - (1) 配線や取り付けに異常がないか点検する。
 - (2) 特に車両ハーネス及び①フェンダーランプ Assy のハーネスを無理矢理押し出したり、引っ張ったり、かみ込んだりしていないか点検してください。
 - (3) クランプ及びバンドの外れや、部品の締め付け忘れはないかもう一度確認してください。
2. 作動確認
 - (1) バッテリーの（-）端子を接続し、イグニッションスイッチを「ON」にし、下記方法により確認してください。

フェンダーランプ作動条件

ヘッドランプディマースイッチ位置	フェンダーランプ先端照明	(参考) クリアランスランプ	作動条件
☺	点灯	点灯	—
AUTO	自動 ※1	自動	周囲が暗くなると自動点灯
○	点灯	点灯	車速3km/h以下で周囲が暗いとき
○ (約1秒以上操作)	消灯	消灯	車速3km/h以下でリターンSWを約1秒以上操作したとき

※1) ヘッドランプディマースイッチ位置がAUTOのときはライトコントロールセンサーが周囲の照度を検知し自動で点/消灯します。



👉 アドバイス
昼間明るい場所で点灯、消灯を確認する場合は灯体部を手で覆って暗くした状態で確認してください。

復元作業

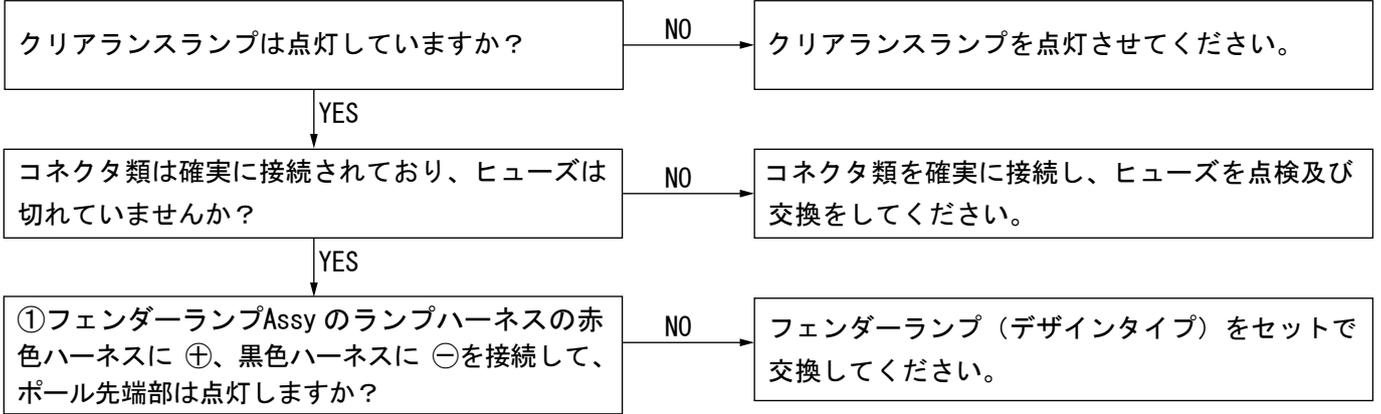
「作動確認」完了後、取り外した部品を元通りに取り付けてください。

△ ご注意

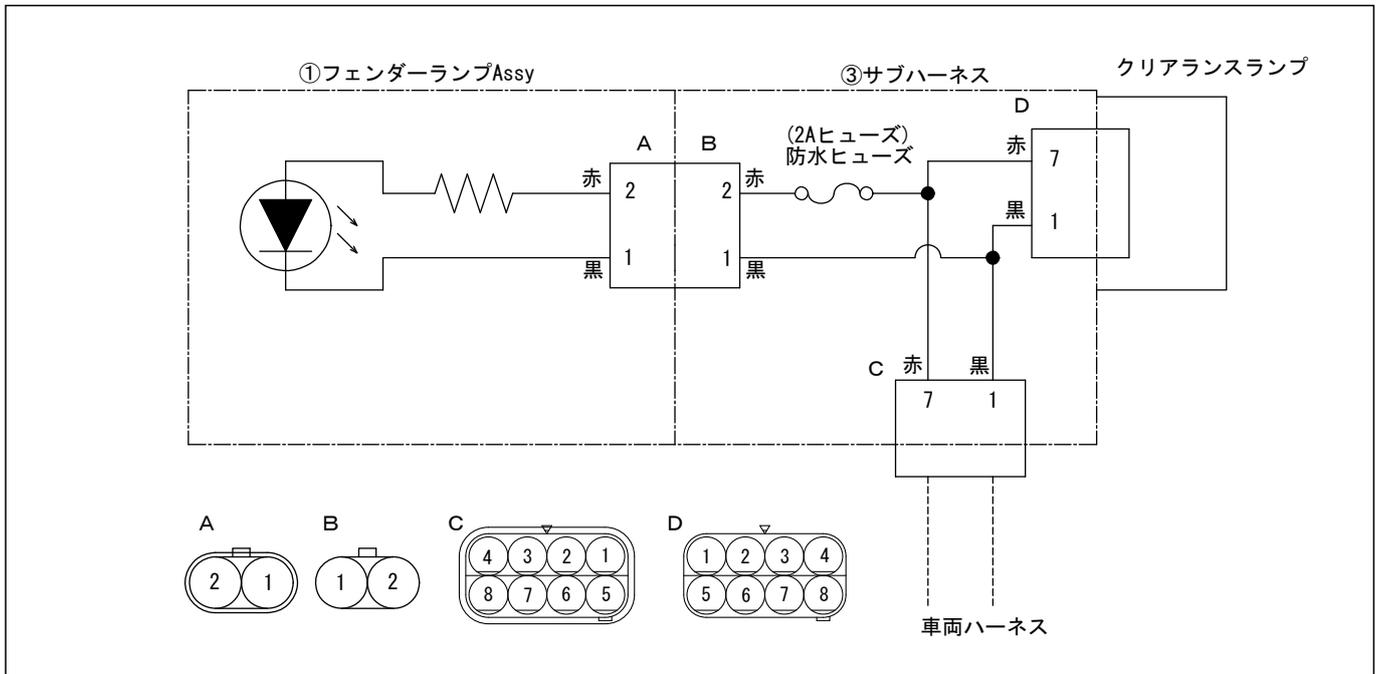
1. 車両部品組み付け時ハーネスのかみ込みに注意してください。
2. バッテリー（-）端子接続後、初期設定の必要なものは初期設定を行ってください。

トラブルシュート

1 点灯しない



配線図



※ 上記コネクタ略図は、コネクタ接続側を示しています。

仕様

項目	仕様
定格電圧	DC12.0V
消費電力	12V : 0.2W
使用電圧範囲	DC10.0V~16.0V
使用温度範囲	-30℃~+80℃
使用光源	LED(青色)
質量	251.8g (⑫~⑭を除く)

注：仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。

取り付け店様へのお願い

- 必ずお客様に操作要領を説明してください。
- 別冊（別紙）の「取扱書」は、必ずお客様にお渡しください。